



長野県南部、中川村の北端に位置し、天竜小渋水系県立自然公園に指定されている陣馬形山は、気軽に眺望が楽しめ、自然と触れ合える里山として地元の方はもとより、訪れる大勢の人に愛されてきました。

標高は、一、四四五メートルと、長野県の中では、決して高い山ではありませんが、山頂からの眺望に優れ、中央アルプス、南アルプスの山並みが目の前に広がり、眼下には南北に走る天竜川が帯のように流れ、その両岸の辰野町から飯田市に及ぶ伊那谷が一望され、伊那谷随一の景観と称されています。また、その昔、戦国時代には武田信玄の狼煙台として軍事的な情報伝達手段などに使用されたと言われています。



山頂より中央アルプスと伊那盆地を望む

山頂付近には、戦前から活用されている広さ八千平方メートルのキャンプスペースがあり、眺望の良さから「天空のキャンプ場」として知られています。



山頂付近の様子

近年のキャンプブーム、SNSの急激な発達や人気アニメの舞台となったことにより、来訪者が急増し、冬季を除く休日には県内外から大勢のキャンパーで賑わうことから、中川村では、トイレの水洗いを始めた施設の整備を進めるとともに、来訪者の誰もが安全且つ快適に利用できるよう、ルールづくりとマナーの普及にも力を入れています。



冬季でも利用者があ
るキャンプ場

山頂のキャンプ場まで車道が整備されており、二十台程度の車が止められる駐車場もありますので、天気の良い日には是非お立ち寄りいただき、絶景のパノラマを堪能されてみてはいかがでしょうか。

◆所在地…長野県上伊那郡中川村 大草

◆アクセス

【公共交通】

JR飯田線伊那大島駅・JR飯田線飯島駅からタクシーで四十五分

【自動車】 中央自動車道

・松川ICから二十一キロメートルで五十分

・駒ヶ根ICから二十九キロメートルで六十分

